

## 一般会計補正予算、8億円余

一般会計の補正予算額は8億4千460万円、補正後の予算総額は351億4千790万円となり、雲南省始まって以来の超大型の予算規模となりました。コロナ対策として国

## 一般質問の主な論点

9月定例会の一般質問には、18人の議員

最終日の29日、議事日程をすべて終えた後、市長及び議長からお互いの4年間の労苦に対して労いと謝辞があり、拍手のなか閉会しました。

雲南省飯南町事務組合負担金（C A T V  
事業は、ケーブルテレビ伝送路の光ケーブ  
ルを用いたF T T H化整備により、高速通  
信網の整備を順次図っていくものです。

交通系I Cカード導入補助金は、一畠バ  
ス（大東→松江）のI Cカード決済システ  
ム導入にかかる補助金です。現金等で乗車  
賃を決済していたものがI C O C Aカー  
ドのようなカードで決済できるようにな  
ります。

## 令和2年9月定例会上程議案

項目	議案
条令	雲南市新型コロナウィルス感染症対応基金条例の制定について ほか6件
一般事件	令和元年度雲南市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
定款	雲南市土地開発公社定款の変更について
予算	令和2年度雲南市一般会計補正予算(第5号) ほか補正予算6件
認定	令和元年度雲南市一般会計歳入歳出決算認定について ほか8件
諮詢	人権擁護委員候補者の推薦につき意見をもとめること ほか2件
報告	雲南市土地開発公社の経営状況について ほか6件

- ▶ 認定のうち決算認定3件は賛成多数で可決しました
- ▶ その他の条例、一般事件などは全て全員一致で可決しました

九月定例会

九月定例会が9月4日から29日まで、26日間の会期で開会されました。11月に改選期を迎えるため、市長も議員も現在の任期中で最後の定例会となりました。

から大半の交付金等で賄われますが、有効に、かつ、しつかりと経済対策が進められなければなりません。

# 議會報告 瑞風

発行人 中林たかし

中林たかし事務所  
雲南市加茂町神原 733-4  
電兼 FAX 49-6373



が一般質問を行いました。任期中最後的一般質問とあつて、今までになく多くの議員が熱弁をふるいました。取り上げられた論点で目立つたのが

- ・新型コロナ感染症
  - ・豪雨災害や防災
  - ・教育や教育環境

でした。一番多かったのが、新型コロナ  
感染症について、次に多かつたのが豪雨災  
害や防災についてでした。特に新型コロナ  
感染症については、全国的な広がりに加え  
雲南省役所内で発生したことから関心の  
高さが窺われました。

豪雨災害や防災については、近年の災害  
が百年に一度とされるような災害が毎年  
発生しており、特に防災の日（9月1日）  
を前に超大型の台風が接近しつつあつた  
ことから取り上げられたと思われます。

令和元年度決算認定

令和元年度雲南省一般会計歳入歳出決算認定ほか8件の決算認定を行いました。監査委員から提出された決算審査意見

◎2期工事計画分  
今冬から土砂搬出工事を行い、令和4年の夏頃の完成を目指しています。

◎実質公債費比率 11.1% (前年比 + 0.3%)、将来負担比率 107.2% (前年比 + 12.5%) はいずれも早期健全化基準を下回つていて、増加傾向にあり、低減に努めなければならぬ。

◎中央学校給食センターや清嵐荘に続き、永井隆記念館、食の幸発信施設等の大型事業が続く。財政状況を確認しながら事業を進めなければならぬ等の意見、指摘がありました。

しかし、時間的制約から生中継が見られない、再放送も見られない、などの諸問題がありました。

一方、他自治体ではユーチューブ等を利

用してネット配信を行つてゐるところが

あります。本年二月の定例会において、イ

ンターネット配信について全会一致で決

定したものの、コロナで協議が中断したた

め本年中の配信が難しくなりました。委員

会で協議した結果、来年度からネット配信

する方針とし委員長報告を行いました。

議会中継、来年ネット配信へ

神原企業園地 1 期工事計画



- ▶中央の四角部分が2区画目。計画地の一部に駐車場が含まれるため右上に移転して工事を進めます
- ▶図下に見える三角部分が2期工事計画場所の一部  
【例】東洋道路、西洋二丁目土地

◎1期工事計画分

- ・昨年完成し本田商店が購入された一区画目は、年内に工場建設が始まります。
- ・二区画目は、隣接地に拡張して分譲するもので令和4年完成予定です（左図）。